

会議等結果報告書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	253
		決裁期日	平成29年2月13日
名 称	第2回上富良野町国内交流実行委員会		
日 時	平成29年2月7日（火） 午後6時30分～午後7時30分		
場 所	上富良野町役場3階 第2会議室		
出席者	国内交流実行委員11人（別紙名簿のとおり） 向山町長、事務局：町民生活課 鈴木課長、自治推進班 野寺主幹		

[進行：事務局（町民生活課長）]

◎町長あいさつ

今年の上富良野開基120年、そして津市との友好都市提携20周年の節目となる。津市との交流の絆を確固たるものとし、次世代にしっかりと引き継いでいけるような1年にしたい。予算査定を終え、これから3月議会を迎えることとなるが、交流を深めるため予算面からもお手伝いをしたいと思っている。

◎実行委員会会長あいさつ

上富良野町のルーツともいふべき三重県津市と実り多い交流事業となるよう、忌憚のないご意見を頂戴したい。

1 議 事[進行：増田会長]

報 告 平成28年度事業経過及び決算見込みについて

事務局より資料①に基づき報告。

【質 疑】

中村委員：今年が開基120年の年でもあることから、津市からどのような思いをして上富良野にやって来たのかを含め、開拓からの歴史を知ってもらうよう、災害碑など様々な記念碑をパネルにしてはどうか。もし、今年度の予算に余裕があれば、それに必要な資材の購入に充て、三浦綾子文学館のパネル展に合わせて展示してはどうか。

事務局：平成28年度予算の今後の執行については、津市の紹介パネル展で使用する写真用紙やパネルの購入を予定していたところ。文学館のパネル展の開催場所については今後、津市と詰めていく予定であり、スペースに余裕があるのであれば、そのようなパネルの作成・展示についても検討したい。

計 画 平成29年度事業計画概要及び予算概要について

事務局より資料②・③に基づき説明。

【質 疑】

中村委員：東京での合同物産展について、東京ふらの会などを通じてPRしてはどうか？物

産展はふるさとを懐かしく感じるものであり、PR方法についてぜひ検討いただきたい。
事務局：ふるさと会などを通じて、上富良野町出身者へ周知していきたい。

稲毛委員：町民訪問団に20名以上の応募があった場合はどうするのか？

事務局：予算議決後、来年度に開催する第1回目の委員会に諮る予定ではあるが、教育委員会等での派遣事例を参考に検討していきたい。

中田委員：上富良野町での交流会は四季彩まつりの前日か？ トークショーの日程は？

事務局：津市長の上富良野町到着時刻が未定であり、実施日については流動的。到着時刻等を勘案して実施日を検討したい。

中村委員：15日に来る時間が合わなかったらどうするのか？ 代案はあるのか？

事務局：旭川空港着がだめでも新千歳空港便もあるので、遅くても昼過ぎには上富良野町に入ってもらえるような行程で、津市と調整していきたい。

和田委員：図書館に開設する「津市コーナー」は常設か？

事務局：常設で、今後お互いに贈り合うなどしながら継続していければと考えている。配置する書籍については、両市町間のボリュームを合わせるような形で検討していきたい。

増田会長：安東小学校との交流もあるので、大人向けのみではなく、子供向けの本も並べてほしい。

組織、会議

1 平成29年度実行委員会委員の変更、選出について

事務局より資料④に基づき説明。町の機構改革で産業振興課が農業振興課と企画商工観光課に分かれるのに伴い、委員が1名増になる。今後、各団体において行われる総会等で実行委員に変更が生じる場合は事務局に連絡願いたい。

2 平成29年度実行委員会会議の開催予定について

事務局より議案に記載した今後の予定について説明。

その他

金子委員：津市と上富良野町のライオンズクラブ友好提携20周年を迎え昨年、津市から訪問団が来たことを受け、平成29年4月13日から3泊4日の日程で19人が津市を訪問する予定。

佐川委員：余談になるが、商工会としても泥流被害からの復興を含め三重県の方がいかに頑張ってきたかを知ってもらうため「町民ミニ劇場」ができないか考えている。